

1 習志野文化ホールでの10/25(日)の定期演奏会の開催について

<input type="checkbox"/> 開催	14
<input type="checkbox"/> 観客間引き等を行い開催	7
<input type="checkbox"/> 無観客で開催	0
<input type="checkbox"/> 開催しない	33

2 練習時の感染予防として、可能なことはどれでしょうか(複数回答可)

<input type="checkbox"/> 出入口と窓の開放	27
<input type="checkbox"/> 入り口で検温	24
<input type="checkbox"/> マスク着用で練習	29
<input type="checkbox"/> 練習時間の短縮	22
<input type="checkbox"/> 対人距離の延長(例:1.5m以上)	28
<input type="checkbox"/> 練習人数の制限	22
<input type="checkbox"/> ここまでしての練習は不要	17

3 7/11(土)、12(日)の合宿の実施について

<input type="checkbox"/> 定期演奏会開催前提なら実施	8
<input type="checkbox"/> 定期演奏会がなくても実施	3
<input type="checkbox"/> 不実施	41

<理由>

1 習志野文化ホールでの10/25(日)の定期演奏会の開催について

- * 3密が回避できないと思うので練習は無理と思う。ワクチンが開発できるまで練習はしたくない。
- * 年に一度の定期演奏会!遅れた練習の日々を取り戻すべく、最大限の努力をしたいと思います。通常で開催できない場合は、残念ですが来年度にすべきでしょう。
- * 早く皆さんと練習したいのはやまやまですが、集まっても大きな声で歌うことが本当に気持ち良くできるのかどうか疑問です。すでに練習不足で、10月までに挽回できるでしょうか?中途半端な発表をするより、来年を目指した方が良いと思います。
- * 開催を目標に練習したいです。開催方法は習志野文化ホール次第というところもあり、状況も変わる可能性もあるので、会場の申し込みに可能な限り様子を見てから決めてはいかがでしょうか。延期も考えてみる。
- * 団員は年齢層が高いこともあるし、コロナ収束までどの位の月日がかかるか未知の部分があるので、万が一のことを考え、「開催しない」という安全策をとるのがベターだと思いました。団員やその家族、友人にもコロナに感染してほしくない…という気持ちが強いです。また、来場者にも安心して楽しんでもらいたいため。しかしたとえば来年春開催ということを検討してもいいかもしれません。習文が取れるかどうか他、問題はありますが…。
- * 団員も50人以上、オケはもっと大人数の津田混演奏会は年内無理と思います。
- * 6月から毎週練習できるなら開催。曲目→ウエーバーと筑後川とこぶしの会の3ステのみ。
- * 合唱に関連する大会が軒並み中止と発表されている現状です。今年は潔く諦め、来年こそ素晴らしい定演が開催できるように頑張りましょう。
- * たぶん習志野文化ホールがホールとしての開催方針を出してくるのでは?と思われます。
- * 無観客で開催するにしても、あの舞台に合唱団員、オーケストラ人員が会するだけでも3密な上、飛沫を飛び散らすことになる。ましてや不特定多数の観客を入れての演奏会は当分無理だと思う。ワクチンが開発されて効果がわかるようになるまで開催は難しいと思う。
- * ここ1年は慎重に対処すべきと考えます。
- * 演奏会までの限られた時間で、満足できる演奏レベルまでの到達は困難と判断。

- * 不十分な練習（今後を含め）で開催すべきではないと思います。なお、観客間引き開催は煩わしいし、観客に迷惑をかけるし、無観客は意味ないと思います。又相撲のように成績を作る必要はありません。
- * 開催するという方針を持っていたい。でも10/25の頃の社会の感触による。例えば現時点で夏の甲子園は中止妥当と「世間」は思う。でも10月には“大丈夫でしょ”という雰囲気になっているかもしれない。
- * 7月に第2波第3波が起こっていなければ開催。起こっていれば中止。3ヶ月前なら、プログラムやチケットの準備が出来ると思います。
- * お客様（団員も）コロナに感染し、クラスター等が発生する危険があり、開催は難しいと思う。間引きしても感染しないとはいえない。テレビ放映等もなく、無観客での開催は無意味だと思う。せっかく演奏会に来てくれる大事なお客様に対して「恩を仇で返す」ようなことになりかねない。
- * 6月～7月には解禁されると予想されます。社会的デムスタンスに留意しながら練習していけば、開催は可能でしょう。
- * 開催したいが6月末まで様子を見て決定する。4ヶ月あれば集中練習で間に合う。準備(プロ、作成他)できるか？観客間引き、無観客（2次、3次感染心配）それまでしてと意味なし。
- * 十分な練習時間が今後とれるかどうかわからない。
- * 新型コロナウイルスの状況が予測がつかない今、開催できるかどうか一喜一憂するよりも、思い切って来年に繰り越すことを希望します。準備等のこともあるので、時間が足りなくなることも危惧されます。今までのコンサートの様に観客共々楽しんで出来ることを願っています。
- * 野外コンサートはいかがでしょうか。ストリーミングの放送をやりたい。
- * コロナがこの先どうなるのかわかりませんが、今中止を決めてしまうのは、とても惜しい気がします。ホール、ソロの先生方、対外交渉等ギリギリまで待ってみて、それでも尚、社会状況や来ていただくお客様に迷惑がかかる様でしたら中止にしたらいと思います。
- * 練習再開のメドが立っていない為、来年度の移行を希望します。
- * 一時解除されても、又2波がやってくると思うと、落ち着いた練習はできなくなると思います。
- * 練習時間などに不安があるため、最低でも延期したほうが良いと思います。
- * 秋冬にコロナの第2波第3波が来ると言われている中での集客は望めないのではないのでしょうか（3密）練習不足も否認しません。
- * 文化ホールがOKすればやって良いと思う。ダメなら延期。開催方法は文化ホールが決めてくるのでは？無観客と言われたらライブ配信してほしい。
- * 私は新人で、まだ歌も歌えないので言う権利はないです。皆様は今までに練習を積んでこられた方々です。色々な意見があると思いますので尊重したいです。
- * 確実に練習不足の状態であり、例年通りの完成度は見込めないため、今年の開催は見送り。選曲も含め、来年開催を検討した方が良いと思う。
- * 私はあくまで現時点の考えです。10月以降については??です。コロナ感染は、今は下火になっていますが、今後第2波第3波が秋から冬に向けて来ると予想されています。演奏会は観客、出演者全員の安全（命）が第一と考えます。もしこのまま終息の様に思える状態になったとしても、特効薬、ワクチン等安全材料が無い状態で不安なく、喜んで来て下さるお客様がいらっしゃるのでしょうか？色々な角度から考えて、来秋なら何とか見通しが立てられる様な気がします。
- * チケットに席Noを記入か座席に張り紙、曲目を減らし、短時間にする。（世間の今後の様子にもよります。）
- * 延期の方向を考えてもいいのでは？
- * コロナウィルス収束には3～5年かかると言われています。しばらくは残念ですが、開催できないと思います。
- * 今の時点では答えられません。十分な練習ができるか？オーケストラ（若いメンバー）との練習もできるか？総勢100名～110名になるし。
- * 答えられません。むずかしすぎて。
- * ピアノ伴奏で筑後川と日本の歌。チケットを渡した人にだけ来て頂く。（500人弱くらい？）
- * 6月から練習が再開しても、十分な準備ができるか分からないし、練習方法も変える事になると、今年はイベントはせずに、再秋に向けて今できる事をしていく方が良いと思う。

- * 開催する場合、無観客や観客が少なくても収益が無くても問題はないのでしょうか？無観客でも会場代などの費用が問題ないのであれば、曲の完成度を気にせず、大舞台上で歌うのは良いと思います。でも観客を呼ぶなら多い少ないに関係なく完成させないといけないので、それにはあと5か月足らずで予定の曲すべてできるのか入ったばかりで分かりません。
- * 今の状況では練習不足。活動再開でも会場（広い場所が必要）の問題有。感染者が出た時の対応が心配。
- * 開催したい気持ちは充分ありますが、一定の終息の見通しが立たず、2,3波の予測もあり危険である（入場していただくことも）と考えます。以前と同じ練習ができるには、まだまだ先のことだと思います。せめてワクチン治療薬ができるまでは。
- * ほんとうに残念ですが、リスクが多すぎるとのこと（無症状で感染している人がいるがつかめない、練習を積み上げることができていない、高齢者や薬を飲んでいて持病のある人もいる、ワクチンができていない）が大きな理由ですので、開催は無理なのではないかと思います。
- * 10/25の予定だが、時期は要検討。文化ホールと密に交渉し、延期も視野に入れる。
- * 最終的に開催しないと決まるとしても、開催するという前提があるというモチベーションになるため。
- * 例年の様に管弦楽伴奏でにぎにぎしくできなくても、習志野でできなくてもやはり毎年続けてきたことです。少しでも可能性があるならば開催してほしい。
- * 10月にコロナウイルスがどのような状態なのかわかりませんが、現時点では中止の判断は早すぎると思います
- * 基本的に溝口先生の意見に従うも、開催には消極的。10月に開催してもどうせお客は来ない。オケ伴の大曲をお客なしで演奏するのはあまりにももったいない。ウェーバーと筑後川は来年の定演で。日本の合唱曲は延期になった「こぶし」の演奏会で。
- * 練習不足。
- * 6月初旬より練習再開なら（つまりコロナ終息の判断）開催で。そうでない場合は状況に応じ、残りの3つの方法を検討する必要があると思います。

2 練習時の感染予防として、可能なことはどれでしょうか（複数回答可）

- * インターネットで少人数で練習する。
- * 土日の練習を早めに始めるのはどうでしょうか？練習が足りませんので……。 （マスクしての発声はどう考えても無理がありますね。）
- * これからの感染状況にもよるとおもいますが、公民館等が使用可能になるなら、全体ではなくパート別、さらに少人数の音取りなどからでも始められたら良いと思っています。一緒に歌いたいけれど、皆で歌うことがそもそも…。ウェブの利用は？（でも全員出来る訳でもないし…）
- * 公民館には入り口にありますが、団でもアルコール消毒液の設置。
- * ある程度普通の生活ができるようになったら、練習を再開する。判断は難しいですね。ハミングで練習するのはどうでしょうか？長い時間は無理かもしれません。
- * 高齢者でもあり、夜の練習がきびしくなっているので退団も検討中です。
- * 体温が高い時、あるいは体調が少しでも優れない時は練習を休む。練習場入り口で全員検温し、手の消毒をする。フェイスシールド、サンバオザーを使用する。間隔をとって座り、窓とドアを開けて換気よくする。お菓子のやり取りはせず、小声で最小限に話す。練習体制として、団員の半数ずつ隔週で練習する。溝口先生の前に、透明のビニールカーテンをする。
- * 各自で体調管理と検温。こちら公民館側が方針を出していることも予想されます。
- * 練習会場が確保できればのこととなるが、人数をグループ分け（大人数にならない）時間も1時間ずつの交替制とか(それを考えるのも大変ですが)して練習はしたいと思う。自主練だけでは合唱にならないですよ。
- * いずれも限界がある。
- * 他の人に感染させたり、自分が感染するリスクを負うべきではないと思います。(高齢者も沢山おられますし)
- * 感染者数が全国でゼロとなり、一応の収束となってから。マスク着用して練習してはと思います。場合によっては時間短縮して。
- * できるだけ広がって⇒近くの人に頼らず、独立心をふるって歌いたいです。自己責任の前提。手洗いの徹底。私語自粛。発声ウオーミングアップや音取りは各自で済ませてから参加する。
- * 出入口の開放は他の利用者に迷惑なので疑問。コロナと冷房の関係を調べる必要がある。距離と時間を考えて1時間パート練習、後半全体練習。パート練習の場所が確保できるかが問題。
- * 自宅で検温し、熱があれば必ず休む。せき、くしゃみをする人はマスク着用か休む。練習時間は2時間以内。対人距離が1.5m以上取れないようであれば、練習人数の制限が必要。ただここまでしての練習はやめた方が

いいかもしれない。落ち着いて練習に集中することができないと思う。

- * しばらくはパート練習にして、仕上期に全体練習にすれば、定演に間に合うと思う。
- * 6月末日まで様子を見て決定。
- * 合唱をする事を公民館側が承知してくれるかどうか？(市川市は保留されました。使用できるか不明とのこと)
出入口と窓の開放は音のもれはどうするのか？
- * 手及び喉のアルコール消毒は必要だと思います。
- * 会場の広さの問題がある中で、パート別の分散練習。(例えば6~7時半、7時半~9時)合唱は特にマイクロ飛沫が心配されているので、用心に越したことはないと思います。
- * 人が集まる事が危険とのこと。テレワークのような自宅でできる方法があれば…。
- * 換気と距離は必要だと思います。マスクは歌いにくそうなのでグレーな印象。
- * 基本インフルエンザ対応+出入口の開放+対人距離の延長で大丈夫なのでは？検温は各自で。マスク着用では歌えない。練習時間の短縮では演奏会に間に合わないかも、予防にならないと思う。練習人数の制限はできるのなら賛成。練習不要は各自で判断すべき、団として決めないでほしい。
- * 肺に疾患を抱えているので感染が怖いです。ご迷惑をかけては申し訳ないので、来年入り直したいです。
- * 3密を避けるためには、男声女声別々の練習や、2パートずつの混声練習など人数を減らしたスタートの必要があるかもしれない。(岐阜では合唱団由来のクラスターが発生しているため)
- * いずれも感染予防としては良いと思います。あちこちの飲食店でも他でも同様に行われています。でも絶対ではありません。そして無症状の感染者がいると言われている現在(それはあなただけではない、わたしかもしれない)コ・ワ・イです。
- * しばらくはパート練習。マスク着用で(シールドをする)間隔をとって。参加の判断は各自。
- * 感染対策、出来ることはすべてやって、来られる方のみでも練習したい。マスク着用でも歌う方法はあるかもしれない。
- * 入室前後の手洗いがい、体調が万全な方のみ練習。各パートを2つに分けて、2部制にするか、日にちを分けて少人数の練習にする。少しでも体調に不安な時は、自宅で練習する。
- * 各パートをA,B班にわけ、半分の人数で1週おきに練習。それは今年の定演をあきらめた場合ですね。歌うことをやめないで、時期をうかがうという意味です。
- * 10/25の実施を望むなら。
- * 練習は今のところ考えられませんが。(個人の努力は自己免疫を高めることかな?)
- * 歌うということはかなりの呼吸を伴うので、マスクをしたり距離をとっても危険がかなり伴うと思う。特に正面ですべての声を受け止める指揮者を守らねばならないと思います。
- * 例えば、しばらく音取り時期、男声女声を前半後半と分ける等。
- * 「検温」「対人距離を可能性限り離す」は可能な限り行うと良い。窓の開放、マスク着用での練習は現実的に無理では？練習時間短縮は多少ならいいが、逆に練習回数が増える分、余計危険かも。人数制限は良いと思うが、指揮者が大変かも。指揮者を二人にして2班に分かれて練習するのはありかも知れない。(対人関係を離すに通ずる)。
- * 練習開始はもう少し様子を見てからでも良いと思います。
- * 可能なことは何でもやりましょう。ZOOMを使つての練習も試行してみましょう。お年を召したかたも多いので、いわゆる「クラスター」を作らないために、時間や場所をずらしての練習も考えたい。
- * マスクをして、ハミングのみで合わせる。でもみんなと集まって練習したいです。
- * グループ分けして人数を少なくして、部屋を分けるか時間毎でも。又はパート毎に練習時間を決めて集まるようにする。
- * パートごとで練習時間を替え、それぞれのパートの練習時間を短くしたらどうでしょうか？先生方のご負担はかかりますが。

3 7/11(土)、12(日)の合宿の実施について

- * 3密が避けられないと思うので、中止した方がいい。
- * 大事な練習時間です。物見遊山ではありませんので、それなりの覚悟で臨むべきでしょう。(ホットするなごむ事も必要ですが・・・)
- * バス移動や合宿の行為自体が、3密になるかなと思います。
- * 7月ではまだ油断できない時期かと思われます。代案として、2日間公民館での練習に変更する。
- * 7月コロナがどうなっているかわからない。安心して楽しく合宿に参加したいです。
- * 練習時間も長く、大声でおしゃべり、接触多いetc.実施は無理かと。
- * 合宿となると練習以外で“密”だらけになるので、高齢者の多い津田混ではリスクだらけになるので、やめた方がいいと思う。
- * ご苦勞頂いた合宿係の方々には残念ですが、今年の合宿は中止した方が安全ですね。
- * すみません。合宿には参加しない予定なので。
- * 今の段階では7月の実施は安心できない。
- * 今年は慎重に対処すべき。
- * 他の人に感染させたり、自分が感染するリスクを負うべきではないと思います。(高齢者も沢山おられますし)
- * 合宿をすると、色々な人、物に接することになるので、7月11日頃だと、近々収束してもまだ間もないですから実施しない方がいいと思います。
- * 3ヶ月前の判定では間に合わない。日曜日の特別練習で対応。
- * ちょっと早いかないと思ながらも、参加したいです。ただ、体調不十分の方や基礎疾患のある人等無理しては不可ません。
- * 仕事ですら、スプリット勤務とかテレワーク、時差出勤が行われている中、趣味の分野での合宿は、一般常識からいえば、まわりの理解が得られないと思う。通常の練習ですら満足にできない状況の中、合宿を行うことは無意味だと思います。いずれにしても、今年中の活動はかなり難しいと思います。
- * やってもやらなくてもよい。まだ方針を定める時期でないかもしれない。定演の成功のためには、合宿した方がよいが、状況によっては中止をやむを得ない。
- * 6月末日まで様子を見て決定。希望は実施したい。(親睦、団結のためにも)
- * 合宿はしたいが、今治療薬が末端まで渡らなく、ワクチンがないので、もともと病気を持っている方、体力がおとろえている方などが公平には集まれないので。
- * まだ見通しがつかないため未実施。
- * コロナの状況が不明な為、今年の活動は延期するのが良いと考えます。特に合唱団は、高齢者が多く、リスクが高い。来年新たに始めるのが良いと考えます。(合唱は感染リスクが高いものとされていますので、特に注意が必要だと考えます。)
- * バス、食事、練習等3密心配です。公民館や大久保でのパート練習を希望します。
- * 私はまだ学校の予定がちゃんと出ていないので、出席できるかどうかわかりませんが、定期演奏会開催前提なら実施すべきだと考えます。
- * 近場で通常の練習を。対人間の距離が問題ですが、これは極力ということで実施。マスク他の配慮でお互いの良識で。
- * 集団の行動は慎んだ方がよい。
- * 無理に実施するほどでもないですし、リスクは減らすべきだと思います。
- * 感染のリスクがあるのでは。
- * リスクは少しでも減らすべき。
- * 練習開始を7月にした方がいいと思われるため合宿は不実施。5月に「緊急事態宣言」が解除されたとしてもすぐに練習をスタートするのは危険と思われる。
- * 私はあくまで現時点の考えです。10月以降については??です。コロナ感染は、今は下火になっていますが、今後第2波第3が秋から冬に向けて来ると予想されています。演奏会は観客、出演者全員の安全(命)が第一と考えます。もしこのまま終息の様に思える状態になったとしても、特効薬、ワクチン等安全材料が無い状態で不安なく、喜んで来て下さるお客様がいらっしゃるのでしょうか?色々な角度から考えて、来秋なら何とか見通しが立てられる様な気がします。
- * 3密、濃厚接触は避けられない。何かの時に病院とかなさそう。バスが恐怖。
- * 感染予防対策が充分に取れない。
- * 様子を見て、来年以降に計画した方がいいのではと思います。

- * 時期的に少しリスクを感じます。ムリだと思います。
- * ちょっと無理かなと思います。
- * 移動、部屋割り等で密を作ってしまうリスクがある。
- * 今やっと終息しかけて、7月になったら夏でみんな開放的な気分になると思います。そういう時が、また感染が出てくる可能性がありそうな気がしますし、合宿で長時間過ごすのは、不安な気持ちもあります。
- * コロナの状況によっては、家族に反対されると思います。
- * 7月の合宿は時期早尚。
- * せっかくはじめたことですから、しかも初めての会場でもあり、可能ならば実施したい。ただ、団の目的遂行のための手段の一つであることも事実であり、悩むところです。むしろ練習なしで親睦会の形もありかな。
- * いつもの練習を2日間行うに代えれば、感染予防に少しなるのではないかと考えます。
- * 7月に感染症のリスクを解除する事は難しいと考える。(3密は避けた方が良いと思うし、合唱はリスクが大きい)
- * 残念だが今回は見送る方が良い。無理してまだやることではない。強化練習と親睦会は状況次第で近場でやればよい。
- * 定期演奏会がなくても実施したい。但し、各個人の自由を尊重(家族等の反対など)する。

その他

- * 返信用封筒まで用意してくださりありがとうございます。毎日1人で歌っているのはせつないです。人は、仲間がいることに幸せを感じるものとひしひしと感じています。歌えるようにと願っています。
- * 演奏会については、無料でもチケット制にして人数制限を行うのが良いかと思います。8～9月ごろ行われる他の演奏会を参考にしながら考えるのが良いと思います。
- * いろいろご苦労様です。
- * いつもご連絡ありがとうございます。
- * 演奏会を心待ちにしているお客さんもいるし、10月に合わせて早く本格的な連絡をしたいと望むところではありますが、現時点では以上の理由で楽観はできません。幹部会の話し合いの前に、このようなアンケートまでご用意していただき頭が下がります。ありがとうございます。
- * お世話様です。この種の要返信の手紙も、可能な団員だけでもメールでやり取りできないものでしょうか。あるいはファックスでも。封筒代、切手代、発送手配が大変ですから。労力、費用節約のため。
- * 合唱活動は3密の典型的な一つと言われています。これからも第2,3波の感染が発生すると言われ、100%の安全が保証されない限り活動を再開し、演奏会を開催することは避けるべきだと思います。政府や千葉県が緊急事態宣言を解除したとしても、それは安全宣言をしたものではないと思います。ここは完全な収束を見極めてからの活動再開を念頭に、今後の活動方針を検討くださることをお願いします。諸先生方、団員の皆様の健康をお祈りします。
- * 自習があまりはかどらない。できれば、パート別のCDが作れないか。(できれば歌入り)聴き流すだけで覚えてしまう。
- * お疲れ様です。先日ラインで意見を申し上げた時よりも、状況は良くなってきていると思いますが、まだまだ油断できないと思いますし、今年の秋冬頃に第2波がくるというウワサも流れています。コロナにはまだ特效薬がなく、“感染したら死ぬ可能性がある”ということを経験する必要があるかもしれません。ネガティブな意見ばかり申しましたが、「早くみんなと一緒に歌いたい」という気持ちは変わりませんのでよろしくお願いします。
- * 団長、幹事の各位に感謝します。上記の件は心構えとしても有益です。1日も早く感染症の納まる事を祈るのみです。溝口先生のお考えを重視してください。
- * お忙しい中、アンケートの配布、ありがとうございます。
- * 役員の方々、お世話になりありがとうございます。
- * 手さぐりの状況ですが、又、皆で、すばらしいハーモニーを作りたいです。今後も宜しく！！
- * 幹事の皆様ご苦労様です。いつもありがとうございます。練習再開を心待ちしていますが、合唱はのハイリスクを考えると臆病になってしまいます。高齢母と同居しているため、自分が感染してはならないので練習も参加できるかどうか…。
- * 役員の皆様ご苦労様です。演奏会をもし今年度開催する、練習も再開されるとなったなら応援しています。私自身はコロナが終息するまで、又は朗報があるまでは、今年度の演奏会は休ませてください。練習ができないのは淋しいですね！！

- * お世話になります。歌いたいの山々ですが、何かあってからでは遅いし、歌というのは感染の広がりが早い。又感染のリスクが高い人々の集団なので、慎重な方がよいと思います。第2波なども念頭に置いた方がよいと思います。今後もよろしくお願いいたします。
- * 2月に一度練習に参加させていただきました。その時に入団しました。コロナで自粛となり残念ですが、又いつか練習に再開される日を楽しみにしています。団長様、役員の皆様、本当に大変と思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。
- * 合唱はやりたいとは思いますが、もし万が一のことがあったらとの不安が大きくて、参加できそうにないです。
- * いろいろご苦労様です。お世話になり、ありがとうございます。こんなことが起こるなんて!!?という気持ちです。でも、歌い続けたいです。
- * 氏名を書かせてのアンケートはギモンです。このまま練習がない状態が続くと、また集まれるのか不安ではあります。パートの方々と電話でお話すると、早く練習したい方、持病があるので参加は・・・という方と様々ですが、合唱団が高齢化しているので心配です。定演を実施したいかという前に、実施していいのかという問題ではないでしょうか。お話し合いご苦労様です。
- * この状況がいつまで続くのか、どうなるかにもよると思うので、今の時点だと考えました。状況が良くなって、普通に開催、練習したいできるといいなあ。
- * 少人数だからこそできる事もあると思います。新たな取り組みを前向きに受け止めていきたいです。
- * 入ったばかりで厚かましいですが、練習方法でちょっとお願いがあります。ミサ曲は発音が全く分かりません。(中略)パートごとに発音や音程の確認などをする時間を取り入れてもらえたら嬉しいです。
- * 社会状況の安定を見つめて、同様の文化団体の状況等をふまえて、団員の安全を第一に運営をしていかれますように。休団状況になっても、健康を維持できれば、来年は必ず練習や演奏会ができると信じます。
- * いろいろとご心配くださりありがとうございます。決して無理をなさらぬよう、どうぞよろしくお願いいたします。